

Liga Student2011 全日程終了! 決勝ラウンド・鹿島へ★



女子サッカーの普及・発展を目的として行われている Liga Student2011 の予選リーグの最終戦が7月16日(土)に行われ、高崎健康福祉大学高崎高等学校に5-0と快勝し、全9試合を5勝3敗1分で全日程を終了した。現時点で予選グループの中で全日程を終了しているのは尚美学園大学だけであり、暫定では2位につけているものの、尚美を含む約5チームの勝ち点が僅差であるため最終順位は他チームの結果待ちだ。決勝ラウンドでは予選A・B各グループの順位によりトーナメントが異なる。上位4チームずつで対戦する1

～8位決定トーナメント、以下9～16位決定トーナメント、17～19位決定トーナメントの3ブロックに分けられる。尚美学園大学の最高成績は2008年度の大会準優勝だが、2009年度は4位、昨年度は8位と年々下がってきている。予選リーグは苦戦を強いられることもあったが、8月下旬に開幕する関東大学女子サッカーリーグに向けて弾みをつけるためにも上位トーナメントに入り、より高いレベルの相手に挑戦したい。結果待ちはあるが、コンディションを整えて決戦に臨む。

決勝ラウンドは8月24・25日に茨城の鹿島ハイツスポーツプラザにて行われる。初タイトルなるか!!

関東リーグ 待望の勝ち点3

開幕以降、苦しい戦いの続いた関東リーグ。大敗を喫した早稲田戦の悔しさから、練習にはより一層力を注いできた。それでも7月17日(日)vs 関東学園大学0-2、7月24日(日)vs 武蔵丘短期大学3-5と、結果としては満足のいくものではなかった。しかしチームとしての完成度は徐々に高まり、得点も重ねられるようになってきた。その勢いを保ち、迎えた7月31日(日)vsFC PAF。スターティングメンバーはチームの代表としてピッチで素晴らしいプレーを魅せた。他メンバーはピッチの外から声を出し続けた。本当にチームがひとつになり闘っていた。こうなると尚美は強い。前半36分、4年・石渕がペナルティエリア内で倒され、PKを自ら決め、先制。前半ロスタイムには3年小田(加)が体を張って追加点を押し込み、2-0で前半を折り返す。後半も尚美優勢で試合は進むがなかなか得点には繋がらない。流れを変えるために積極的に選手交代が行われ追加点を狙う。しかし後半も残りわずかとなり、ふと緊張が緩んだ時間帯にパスミスから逆に失点してしまう。点



の取り合いとなった先日の武蔵丘短大戦では集中が途切れて逆転を許してしまったが、その反省を十分に活かし、強気で攻撃をしかけ、必死で守備をする。その後結果はどちらも追加点のないまま試合終了。やっと、念願の関東リーグ初勝利を手に入れた。チームがひとつとなりつかみ取った初勝利。遅すぎたかもしれない。しかし、いよいよ開幕する関東大学女子サッカーリーグに向け、チームにはより一層の一体感が生まれた。この日の気持ちを忘れずに継続することでインカレへの道が見えてくるに違いない。関東リーグは残り2試合となったが、他の大会が入る関係で約2カ月中断される。もう絶対に負けられない。

11/3 vs 浦和レッズレディース Jr. Y 暫定5位

15:15キックオフ in レッズランド

11/13 vs 筑波大学 暫定8位

14:00キックオフ in 筑波大学



第25回関東大学女子サッカーリーグ戦 いよ開幕！



て出場権を得る。インカレ1次リーグ敗退)。1部リーグに所属する大学はいずれも全国でも名を知られる強豪揃いだ。

尚美学園大学が創部時に掲げた目標は“全国制覇”。大学の日本一を目指してチームをつくってきたのが一期生である昨年度の卒業生だ。その想いは今も受け継がれている。今年度のチームはまだ完成していないが、のびしろは大いにある。インカレ初出場となった昨年度、1次リーグ敗退ではあったが全国大会を肌で感じたメンバーも数多く残っている。昨年度にはなかった“経験”をこれからのチームづくりに活かさなければならない。過去最高部員数となった今年、59人全員でまずはインカレ出場権を狙う。関東大学女子サッカー連盟所属の全24チームが集う開会式は8月28日(日)に西が丘サッカー場で行われ、開会式後には1部リーグの2試合が開幕戦として行われる。尚美学園大学はその2日後、8月30日(火)に第1戦を迎える。相手は昨年度関カレ3位の神奈川大学だ。会場は昨年度の開幕戦でも使用した“NACK5スタジアム大宮”。リーグ戦は初戦の入り方が何より大事だ。インカレへの勢いに乗るためにも、この試合は絶対に落とせない。

開幕戦 vs 神奈川大学 8/30(火) 14:00キックオフ in NACK5スタジアム大宮



みんなで尚美を応援しよう！



夏休みに入り、サッカー漬けになる毎日がやってきた。体力面での強化を図るために連日のように2部練習も行われている。8月はそうした練習に加え、数多くの遠征も予定されている。まずは8月6～8日の3日間で「つくばフェスティバル」が開催される。これは全日本大学女子サッカー連盟と筑波大学が合同で主催する、大学女子サッカーの大規模な大会で、全国各地から様々な大学が集い、試合を通して交流することを目的としている。また、大会中には参加大学の東西対抗戦や審判講習会、GK講習会、こどもサッカー教室など多くのイベントも企画されている。8月16・17日には静岡の藤枝

夏だ！部活だ！遠征だ！！

順心高校へ行き、藤枝順心高校や神戸FC、ジェフ千葉U-18といった高校年代の強豪チームとの練習試合が予定されている。高校生の闘志あふれるプレーから学ぶことは多い。そして関カレが間近に迫る8月22～24日には茨城の鹿島ハイツスポーツプラザにて強化合宿が行われる。合宿後は同会場でLigaStudentの決勝ラウンドも行われるため、合宿の成果はここにも反映される。宿泊を含む遠征ではプレーの向上だけではなく、部員間の団結力も深められる。この夏、さらなる成長が期待される。

編集後記

みなさん、先日の女子W杯はご覧になりましたか？すごかったですね！大活躍していた川澄選手や岩清水選手は弥栄西高校の先輩ということもあり、とても興奮し、そして感動しました。改めて、スポーツの素晴らしさを感じました。私たち尚美の女子サッカー部も、見ている人に何かを感じてもらえるようなサッカーをしたいと思いました！これを機に女子サッカーの人口が増え、環境がもっともっとよくなってほしいです。さて、大学女子サッカーはこれから本番を迎えます。私にとってはインカレへ挑戦できる最後の年になるので、最高の舞台を目指して頑張ります！

4年主務 本谷さち